


2020年3月期 第1四半期 決算説明資料

 ユシロ化学工業株式会社 TYO 5013

2019年8月



A dynamic splash of water droplets and ripples on a light green background, positioned in the upper right quadrant of the slide.

2020年3月期第1四半期 決算業績概要

Results

2020年3月期第1四半期 業績概要（連結）

- 連結売上高は、昨年8月から当社グループの一員となった米国QualiChem社分の貢献もあり増収。
- 営業利益は、原材料価格の高騰もあったが販売製品の価格改定及び売上高同様QualiChem社分の貢献もあり増益。
- 経常利益は、持分法投資利益の減少の影響で減益。

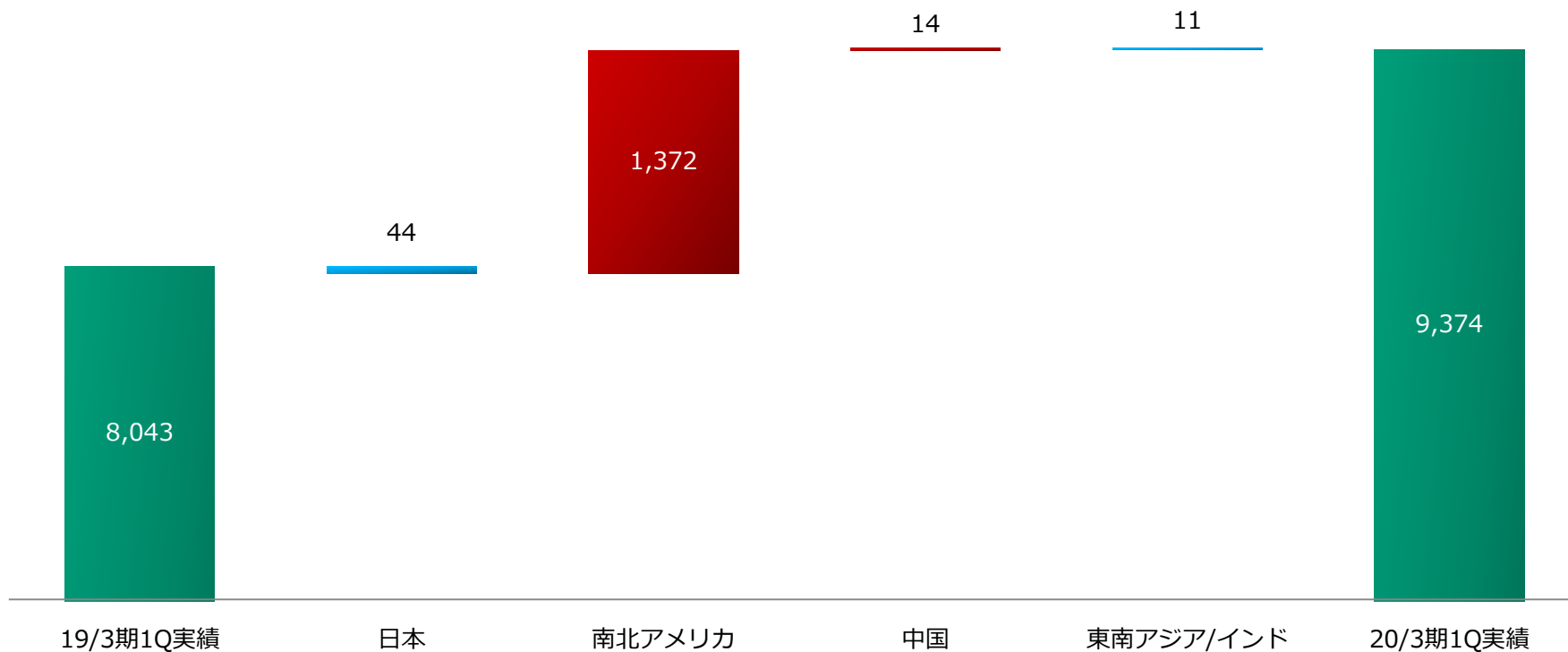
（百万円）

	19/3期1Q	20/3期1Q	前期比	
			増減額	増減率
売上高	8,043	9,374	1,331	16.6%
営業利益	556	585	29	5.2%
経常利益	867	741	-125	-14.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	655	545	-110	-16.8%

2020年3月期第1四半期 売上高のセグメント別増減

(百万円)

- 日本セグメント、中国セグメント、東南アジア/インドセグメントはほぼ前年並み実績だが、南北アメリカセグメントの貢献で増収。

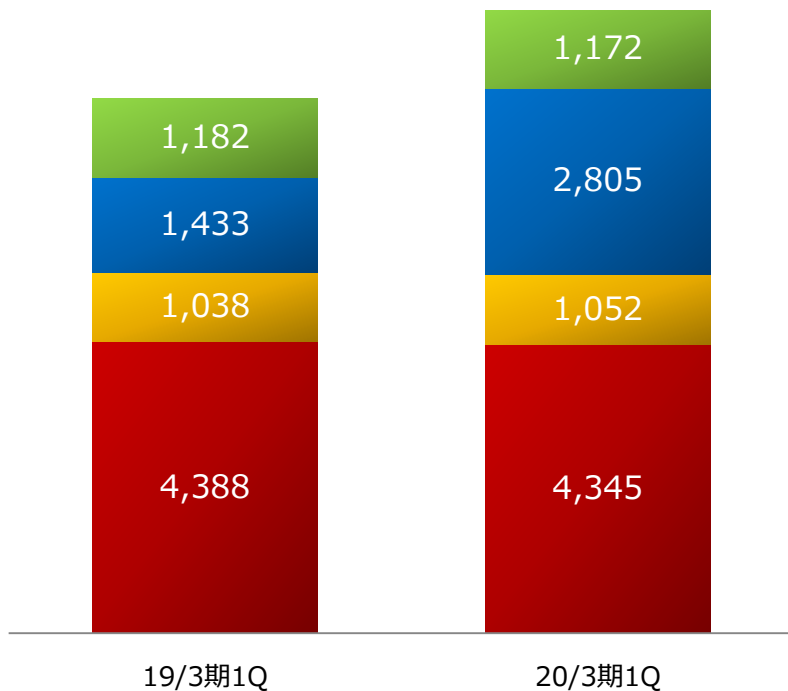


2020年3月期第1四半期 地域別売上高

- 国内：自動車部品メーカーの輸出が減少している影響で減収。
- 海外：タイ及びブラジル（現地通貨では増収）を除く拠点で増収。

セグメント別売上高（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド

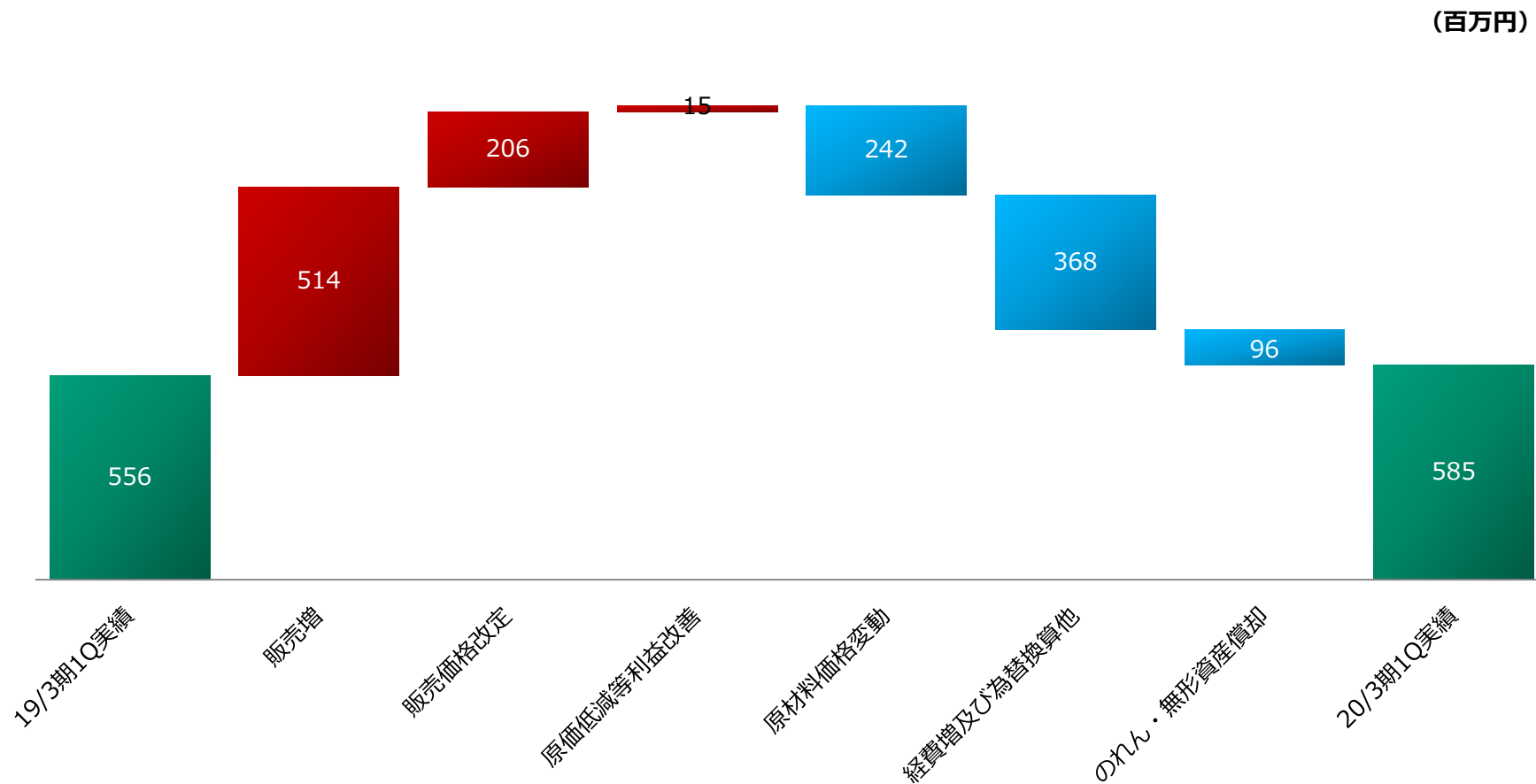


拠点別売上高（百万円）

拠点	19/3期1Q	20/3期1Q	増減率	
日本	4,865	4,812	-1.1%	
アメリカ	アメリカ全体	996	2,351	135.9%
	うち QualiChem社		(1,400)	-
メキシコ	242	276	13.9%	
ブラジル	271	260	-4.0%	
中国	1,217	1,276	4.9%	
タイ	523	512	-2.2%	
マレーシア	226	236	4.4%	
インド	202	214	5.9%	
インドネシア	275	284	3.5%	

2020年3月期第1四半期 営業利益（連結）増減要因分析

- 原材料価格の高騰、経費増等の影響は受けたが販売増及び販売価格改定により増益。

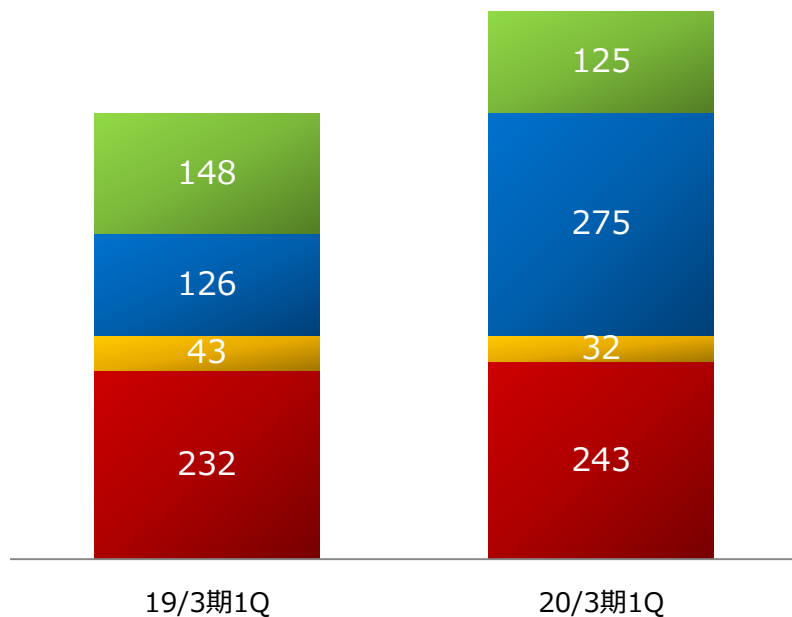


2020年3月期第1四半期 地域別営業利益

- 国内：販売製品の価格改定により増益。
- 海外：中国セグメント及び東南アジアセグメントは減益。拠点別ではアメリカ・メキシコ・ブラジル以外は減益。

セグメント別営業利益（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



拠点別営業利益（百万円）

拠点	19/3期1Q	20/3期1Q	増減率	
日本	166	176	5.5%	
アメリカ	アメリカ全体	118	253	114.1%
	うち QualiChem社		(161)	-
メキシコ	37	42	14.6%	
ブラジル	-17	6	-	
中国	85	62	-27.0%	
タイ	83	76	-8.4%	
マレーシア	24	21	-10.9%	
インド	9	7	-20.4%	
インドネシア	66	43	-35.4%	

2020年3月期 業績予想

Forecast



©2019 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
All Rights Reserved.

2020年3月期 業績予想（連結）

- 売上高：各拠点の増収予想及びQualiChem社の通期寄与により増収。
- 営業利益：原材料価格の高騰を予想するものの、増収効果で前期比増益。

（百万円）

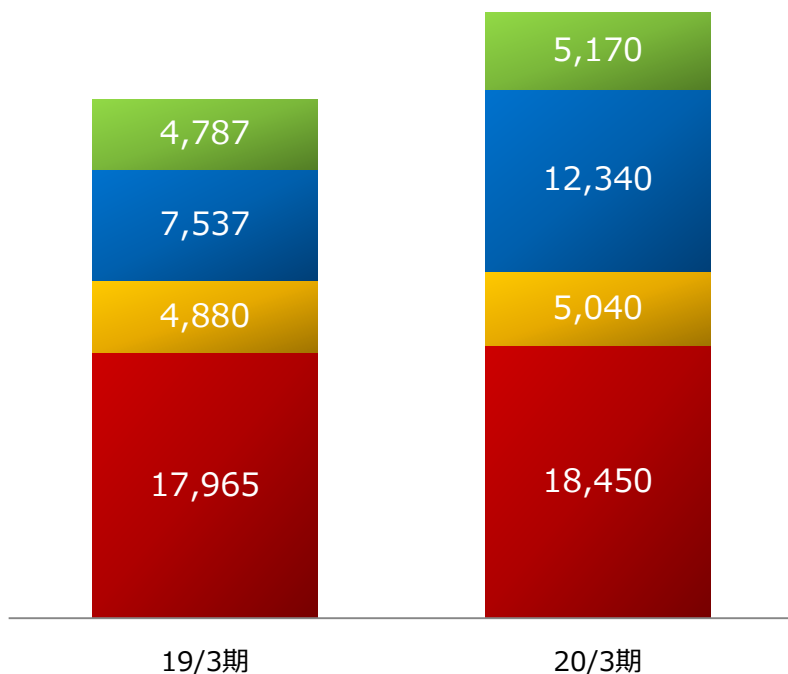
	19/3期実績	20/3期予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	35,170	41,000	5,829	16.6%
営業利益	2,076	2,700	623	30.0%
経常利益	2,634	3,200	565	21.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,724	2,200	475	27.6%

2020年3月期 地域別売上高（予想）

- 国内：全拠点での増収を予想。
- 海外：全セグメントで増収を予想。特に南北アメリカはQualiChem社が通期で寄与するため、大幅増収。

セグメント別売上高（百万円）

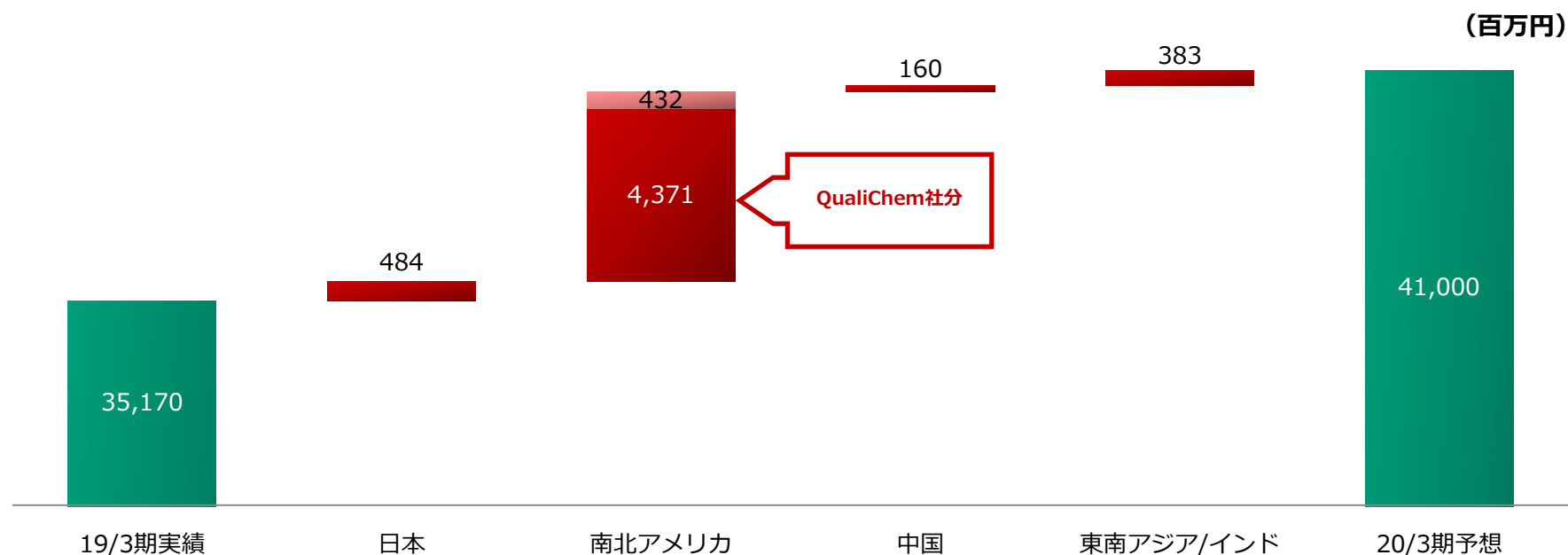
■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



拠点別売上高（百万円）

拠点	19/3期	20/3期	増減率	
日本	17,965	18,450	2.7%	
アメリカ	アメリカ全体	5,685	10,248	80.3%
	うち QualiChem社	(1,807)	(6,178)	-
メキシコ	1,113	1,196	7.5%	
ブラジル	1,024	1,202	17.4%	
中国	5,766	6,072	5.3%	
タイ	2,140	2,230	4.2%	
マレーシア	970	1,029	6.1%	
インド	772	901	16.7%	
インドネシア	1,146	1,260	9.9%	

2020年3月期 売上高に関する戦略



国内戦略

- 代理店の販売強化
- 非自動車・非切削油剤分野での新規開拓
- QualiChem社との協業推進

海外戦略

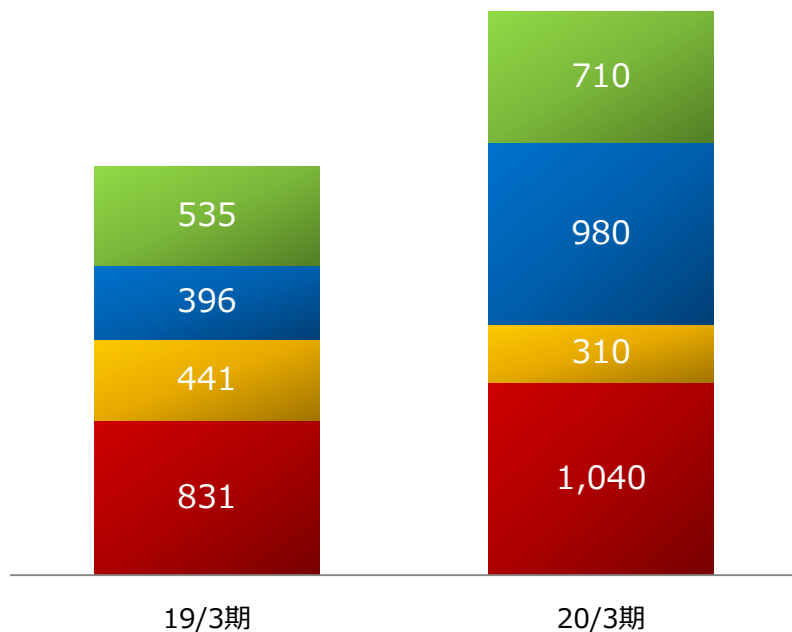
- QualiChem社の販売網を活用したユシロ製品の拡販
- 日系企業でのシェアアップと非日系企業への拡販

2020年3月期 地域別営業利益（予想）

- 国内：全拠点での増益予想。
- 海外：中国セグメントは原材料価格高騰及び人件費増の影響を増収効果で吸収できず、減益を予想。その他の海外セグメントは増益予想。

セグメント別営業利益（百万円）

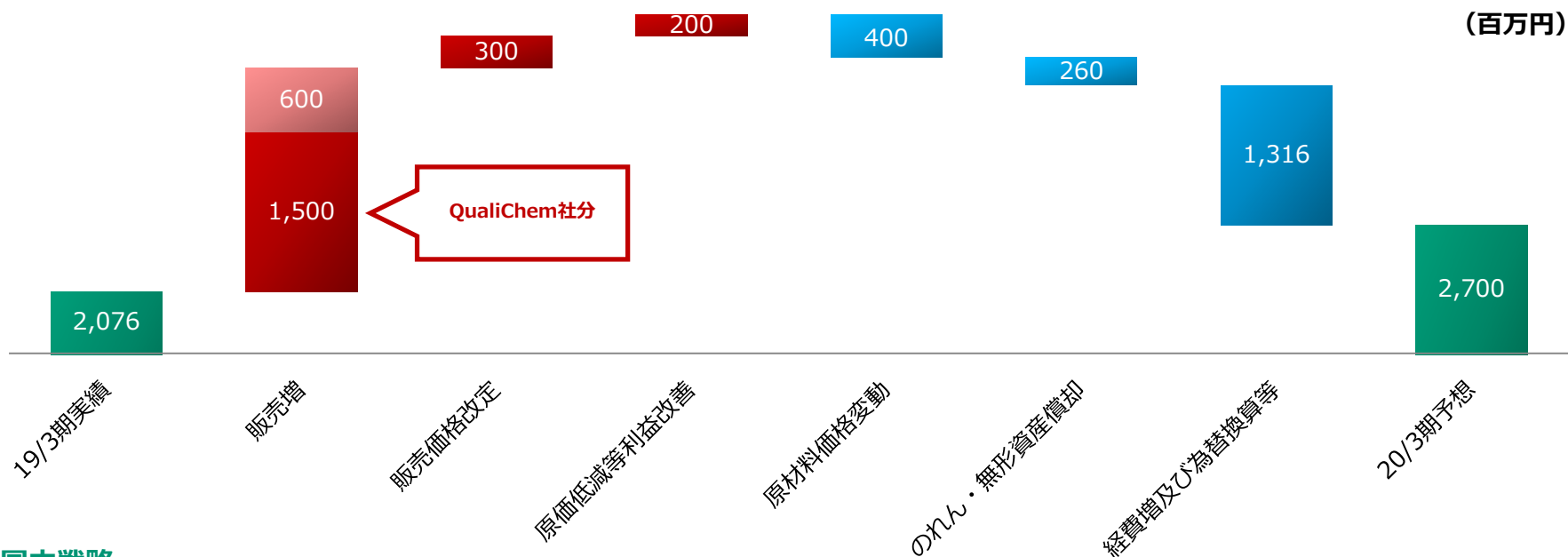
■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



拠点別営業利益（百万円）

拠点	19/3期	20/3期	増減率	
日本	831	1,040	25.2%	
アメリカ	アメリカ全体	349	884	153.3%
	うち QualiChem社	(119)	(503)	-
メキシコ	176	157	-10.8%	
ブラジル	-54	20	-	
中国	441	310	-29.7%	
タイ	293	324	10.6%	
マレーシア	87	120	37.9%	
インド	23	48	108.7%	
インドネシア	245	303	23.7%	

2020年3月期 営業利益に関する戦略



国内戦略

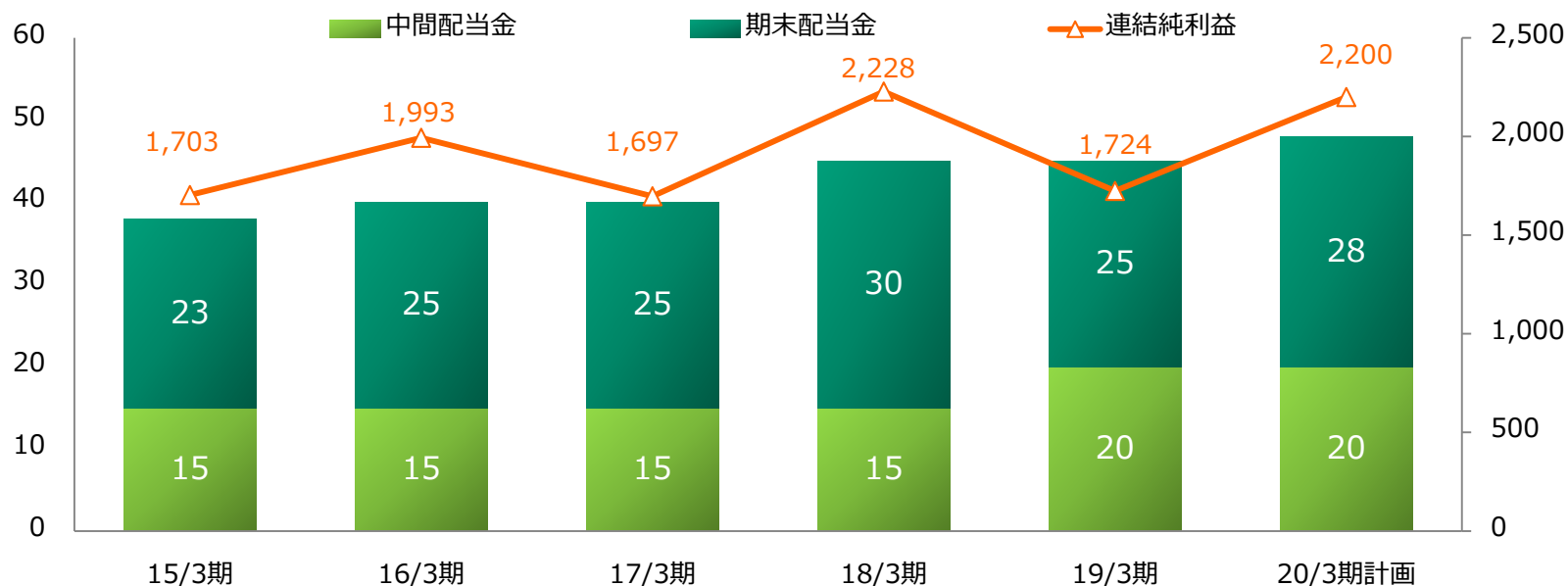
- 拡販推進による収益性向上
- 原料コストを抑えた製品の開発による原材料価格変動の抑制
- 物流コストの削減による経費の抑制

海外戦略

- 拡販推進による収益性向上
- ネットワークを活かした原料調達による原材料価格変動の抑制

株主還元

- 配当方針 連結配当性向30%を一つの目安とし、投資とのバランスを考慮しながら安定的な配当と持続的な増配を目指します



配当性向 (連結)	30.9%	27.8%	32.2%	27.4%	35.4%	29.6%
純資産配当率 (連結)	1.8%	2.0%	2.0%	2.1%	2.0%	2.2%
1株当たり配当金	38円	40円	40円	45円	45円	48円



当資料取扱い上の注意

当資料に記されたユシノの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたユシノの経営者の判断に基づいた、将来の業績に対する見通しであります。従いまして、これら業績の見通しのみにより全面的に依拠されることは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定な要素には、以下のものが含まれます。

- ①ユシノグループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②世界の原油価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象 等

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料は、あくまでユシノをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。